CASBEE®-建築(新築) 評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2014年版 |使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2014(v.3.01)

1-1 建物概要

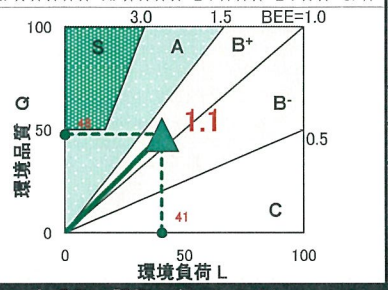
建物名称	(仮称)アステリスク 地域密着型特別	階数	地上3F
建設地	大阪府堺市南区檜尾147番の一部,1	構造	RC造
用途地域	市街化調整区域	平均居住人員	70 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年
建物用途	病院,	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2017年3月　予定	評価の実施日	2016年7月29日
敷地面積	2,865 ㎡	作成者	有限会社 Wachi設計事務所
建築面積	1,388 ㎡	確認日	2016年7月29日
延床面積	2,705 ㎡	確認者	有限会社 Wachi設計事務所

1-2 外観

2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

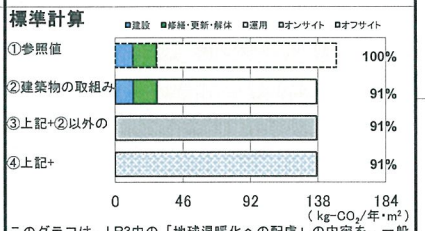
BEE =1.1

S: ★★★★★ A: ★★★★ B+: ★★★ B-: ★★ C: ★



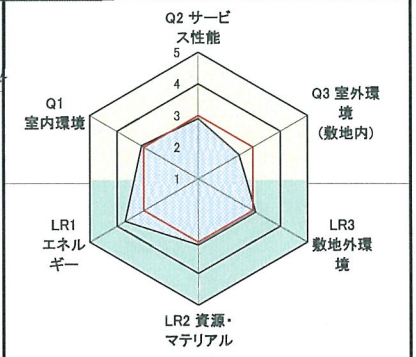
2-2 ライフサイクルCO_2(温暖化影響チャート)

30%: ☆☆☆☆☆ 60%: ☆☆☆☆ 80%: ☆☆☆ 100%: ☆☆ 100%超: ☆



このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO2排出量の目安で示したものです

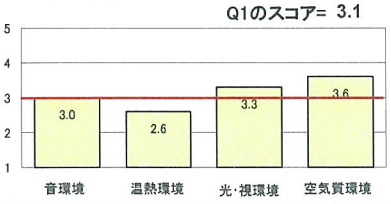
2-3 大項目の評価(レーダーチャート)



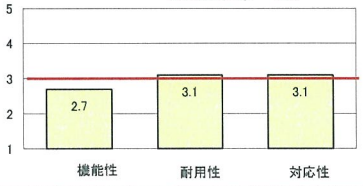
2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質　　Q のスコア= 2.9

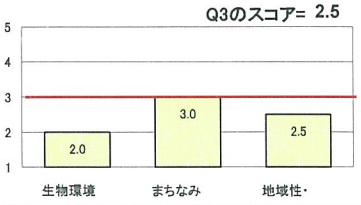
Q1 室内環境　Q1のスコア= 3.1



Q2 サービス性能　Q2のスコア= 2.9

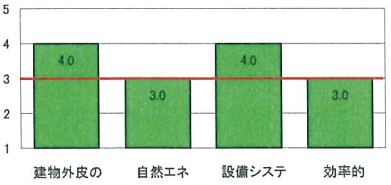


Q3 室外環境(敷地内)　Q3のスコア= 2.5

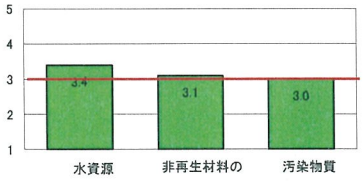


LR 環境負荷低減性　　LR のスコア= 3.3

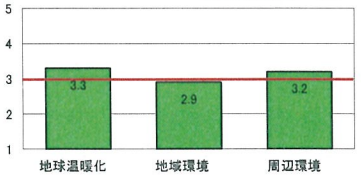
LR1 エネルギー　LR1のスコア= 3.7



LR2 資源・マテリアル　LR2のスコア= 3.1



LR3 敷地外環境　LR3のスコア= 3.1



3 設計上の配慮事項

総合		その他

Q1 室内環境	Q2 サービス性能	Q3 室外環境(敷地内)
内装材は全てF☆☆☆☆を使用	内装仕上材は耐用年数の長いものを使用	外構緑化指数=39.94%

LR1 エネルギー	LR2 資源・マテリアル	LR3 敷地外環境
BPIm=0.86、BEIm=0.89 LED照明設備の設置	自動水栓、節水型トイレの使用	LCCO2排出率：91%

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
■「ライフサイクルCO_2」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
■評価対象のライフサイクルCO_2排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される

CASBEE堺 堺市重点項目シート

＜新築・既存＞ Sakai_s2015v1.0

1. 建物概要			BEE	BEEランク
建物名称	(仮称)アステリスク 地域密着型特別養護老人ホーム等新築工事		1.1	B+
建設地	大阪府堺市南区檜尾147番の一部,159番			
主用途／延床面積	病院	／ 2,705.26 ㎡		

2. 重点項目への取組み

重点項目	評価点	取組み度
CO_2削減	3	❀❀❀・・
省エネ対策	4	❀❀❀❀・
みどり・ヒートアイランド対策	2	❀❀・・・
安全快適な暮らし	3	❀❀❀・・

再生可能エネルギー利用施設の導入状況								
	太陽光発電	－	風力	－	地熱	－		
	太陽熱利用	－	水力	－	バイオマス	－		

3. 設計上の配慮事項とCASBEEのスコア

CO2削減	評価項目		スコア	評価点
地球温暖化への配慮	CASBEE「LR3－1」のスコアによる評価値		3.3	3
省エネ対策	**評価項目**		**スコア**	**評価点**
外皮性能	CASBEE「Q1－2 2. 1. 2」のスコアによる評価値	建物全体	3.0	4
		住居・宿泊部分	3.0	
建物外皮の熱負荷抑制	CASBEE「LR1－1」のスコアによる評価値		4.0	
自然エネルギーの利用	CASBEE「LR1－2」のスコアによる評価値		3.0	
設備システムの高効率化	CASBEE「LR1－3」のスコアによる評価値		4.0	
効率的運用(集合住宅は対象外)	CASBEE「LR1－4」のスコアによる評価値		対象外	
水資源保護	CASBEE「LR2－1」のスコアによる評価値		3.4	
みどり・ヒートアイランド対策	**評価項目**		**スコア**	**評価点**
生物環境の保全と創出	CASBEE「Q3－1」のスコアによる評価値		2.0	2
敷地内温熱環境の向上	CASBEE「Q3－3. 2」のスコアによる評価値		2.0	
温熱環境悪化の改善	CASBEE「LR3－2. 2」のスコアによる評価値		3.0	
安全快適な暮らし	**評価項目**		**スコア**	**評価点**
バリアフリー計画	CASBEE「Q2－1 1. 1. 3」のスコア による評価値		3.0	3
耐震・免震	CASBEE「Q2－2 2. 1」のスコアによる評価値		3.0	
地域性への配慮、快適性の向上	CASBEE「Q3－3 3. 1」のスコアによる評価値		3.0	
交通負荷抑制	CASBEE「LR3－2 2. 3. 3」のスコアによる評価値		3.0	

4. その他

技術の名称	考慮事項

特に配慮した事項